

連 合 兵 庫

「阪神・淡路大震災」

活動記録集



日本労働組合総連合会兵庫県連合会
兵庫県総合生活研究センター

00095105924

連合兵庫 阪神・淡路大震災活動記録集刊行にあたって



日本労働組合総連合会兵庫県連合会

会長 石井 亮一

戦後最悪の惨禍をもたらした阪神・淡路大震災から早くも1年が経過します。

この震災は、6300人を超える尊い人命を奪い、わたしたち連合兵庫にも、筆舌に尽くしがたいほど苛酷な経験を強いました。震災犠牲者の24パーセントが連合組合員もしくはその家族であり、負傷した連合関係者は全体の8パーセント強にものぼりました。

また、地域住民の生活はライフラインの停止・生活物資の欠乏により極限状態におちいり、余震の恐怖もあって、最大時には30万人をこえる人々が学校施設などへ避難し、厳しい条件下での集団生活を余儀なくされました。

小誌は、連合と連合兵庫の仲間たちによる阪神・淡路大震災に関する活動記録集であります。

避難所の支援・救援物資の供給・行政活動の支援などを中心とする、連合の組織的な救援ボランティア活動に参加した組合員は、のべ5万人を数えるにいたりました。さらに、寝食を忘れて職務上の使命遂行にあたった組合員や、自らの職場を守るために闘った組合員たちは膨大な数にのぼっています。

わたしたち連合兵庫は、全国の仲間から受けた友情をいつまでも忘れません。そして、県下の仲間が経験した辛酸と労苦もまた決して忘却することなく、この震災に対する共通



小里震災対策担当大臣に陳情する
石井会長「復興へ政府は本腰を！」

認識の上に立って復興への連帯を今後も大切にしていかなければなりません。

阪神・淡路大震災1周年を迎えるにあたり、過ぎ去った思い出としてではなく、真の復興への一里塚として、そして、いまこの一呼吸後に何れかの地を襲うかも知れぬ災害への心の備えとするべく、粗雑ながら小誌を刊行するものであります。

連合兵庫 阪神・淡路大震災活動記録集刊行にあたって

兵庫県南部地震の概要 5

第 1 章

被災状況

兵庫県下の被災状況・連合兵庫関係被災状況 9

被害総額の状況（推計） 10

県内市町別被災状況（参考：府県別・年齢別被災状況） 11

連合兵庫構成組織被災状況（内訳） 13

第 2 章

連合兵庫 阪神・淡路大震災活動記録集

連合兵庫阪神・淡路大震災活動記録集序言 17

連合ならびに連合兵庫の動き 18

連合兵庫の緊急要請活動 18

法律相談（付：事例） 19

連合ボランティア活動状況 23

支援活動内容 23

ボランティア活動人員 23

ボランティア参加組織 23

支援活動集計表 24

第 3 章

組織アンケート回答・ボランティア活動日報・救援ニュース

連合兵庫構成組織・地域協議会アンケート回答 31

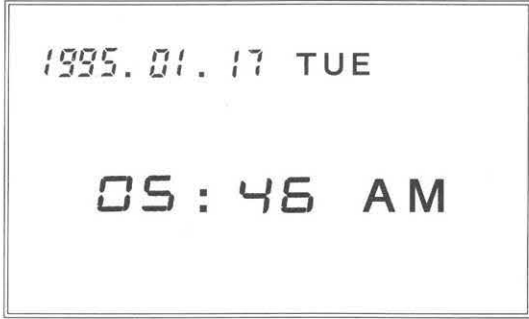
連合構成組織・地方連合会アンケート回答 69

ボランティア活動日報 95

連合：兵庫県南部地震対策本部『阪神大震災救援ニュース』 219

付 録

巻末資料集（要請書等） 237



地震の衝撃でとまった
明石市立天文学館の「塔時計」

兵庫県南部地震の概要

1995年1月17日（火曜日）午前5時46分、兵庫県南部地震発生。

震源位置：北緯 34度36分 4秒

東経 135度02分 6秒

〔淡路島北端〕

震源の深さ：約14.3キロメートル

震 度：7（激震）

地震の規模：マグニチュード 7.2

各地の震度

〔震度7（激震）〕

神戸 芦屋 西宮
宝塚 淡路島北部

〔震度6（烈震）〕

洲本

〔震度5（強震）〕

豊岡 京都 彦根

〔震度4（中震）〕

姫路 大阪 奈良
和歌山 高松 徳島
敦賀 四日市
など

